

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒小学校 ）



実施日・実施期間	平成29年4月17日～4月28日
実施内容	<p>タイトル「本となかよくなろう 本と出会う春」</p> <p>1 図書ボランティア「としょっクス」の活動</p> <ul style="list-style-type: none">■絵本の読み聞かせ 毎週水曜日、8時30分～8時45分低学年を中心に絵本の読み聞かせを行っている。今年度は4月19日（水）からスタートした。■4月20日（木）には、「としょっクス」のお母さん方に中休みに読み聞かせをしていただいた。1年生から6年生までの全学年に継続して取り組んでいただいている活動であり、子どもたちも楽しみにしている。 <p>2 図書委員会の児童の活動</p> <ul style="list-style-type: none">■4月14日に委員会を発足し、年間活動計画を立てた。 特に新学期の4月は全校のみんなに本をたくさん読んでもらえるようなアイデアを出し合った。 <p>① 「ぼくの・わたしのおすすめの本」コーナー 毎年、1年間を通して図書委員会のメンバーがおすすめの本を紹介するカードを書き掲示している。</p> <p>② 絵本・紙芝居の読み聞かせ 図書委員会の子どもたちが、月1回低学年の教室まで朝の読書タイムに絵本や紙芝居の読み聞かせに出向いている。5年生は2年生へ6年生は1年生の各教室に行き、年間を通じて活動を継続している。</p> <p>③ 図書委員会「本のエキスパート」になろう 子どもたちにより広い分野から良い本を選んでもらうきっかけに、図書委員会の子どもたちに「読んでみよう おすすめの25冊」を学校司書さんをお願いして選んでいただいた。年間を通じて、この25冊を読破し、生駒小学校の「本のエキスパート」として、自信を持って図書室の本を全校のみんなに紹介していこうと計画している。</p>
児童生徒の様子	<ul style="list-style-type: none">・4月19日のとしょっクスさんの読み聞かせは、低学年児童に「子ども読書の日」をタイムリーに印象づけた。・「ぼくの・わたしのおすすめの本」コーナーには、図書室に來たり通りかかったりした子どもたちが目にして楽しみ、読書への意欲づけの一助になっている。
備考	■学校図書ボランティア（1年生・毎水曜日朝、2～3年生・毎月1回の水曜日朝、4～6年生・每学期1回の水曜日朝、毎木曜日中休み 図書室での読み聞かせ）



「子ども読書の日（4月23日）」の取り組み

学校名（ 生駒市立生駒南小学校 ）



実施日・
実施期間

平成 29 年 4 月 24 日～5 月 12 日

実施内容

タイトル「本と出会おう」

○学校司書の取り組み

今年度から学校司書が週 3 日勤務になり、今までより 1 校に集中できるようになった。学校司書の勤務日にはほぼ全クラスの図書時間を位置づけて、低学年の図書の時間に読み聞かせを行っている。

今年度は、教職員に「子ども読書の日」と「こどもの読書週間」について知らせ、中休みに「ミニおはなし会」を 2 回行い、図書委員と一緒に大型絵本の読み聞かせを行った。また新しく入った本の展示、春に関わる本の展示、生駒市図書館の新聞に掲載されている本の展示コーナーを設けて、児童がより良い本を手にとることができるよう工夫した。

○委員会の取り組み

学校司書とともに「ミニおはなし会」で大型絵本の読み聞かせを行った。事前に、低学年に伝わりやすい読み方を工夫し、持ち方やめくり方などを練習した。

○読書タイムでの読み聞かせ

本に親しんでもらうために、低学年を中心に教師が子どもたちに読み聞かせを行っている。

○読み聞かせボランティア

毎年、この期間に保護者の方や地域の方による読み聞かせボランティアを募っている。



児童生徒
の様子

・ 2 回行ったミニおはなし会では、それぞれ 30～40 名前後の児童が来室し、学校司書と図書委員による大型絵本の読み聞かせを楽しんだ。担当した図書委員は、低学年に読み聞かせをする楽しさや喜びを感じることができたようだ。

・ 展示コーナーで、新しい本やおすすめの本を手にとる児童の姿が見られた。また、多くの児童が図書室に来てくれることが図書委員にとっての喜びになり、4月から新しく始まった委員



会の仕事に意欲的に取り組んでいた。

・ 学校司書と一緒に本を探したことで、お気に入りの本を見つけることができた児童もいた。児童の心にとまるような本の展示や掲示を工夫したり、学校司書が児童と本を通して丁寧に関わったりすることで、より魅力ある図書室づくりをすすめていきたい。

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒北小中学校 ）



「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒台小学校 ）



実施日・実施期間

平成 29 年 4 月 21 日～5 月 2 日

実施内容

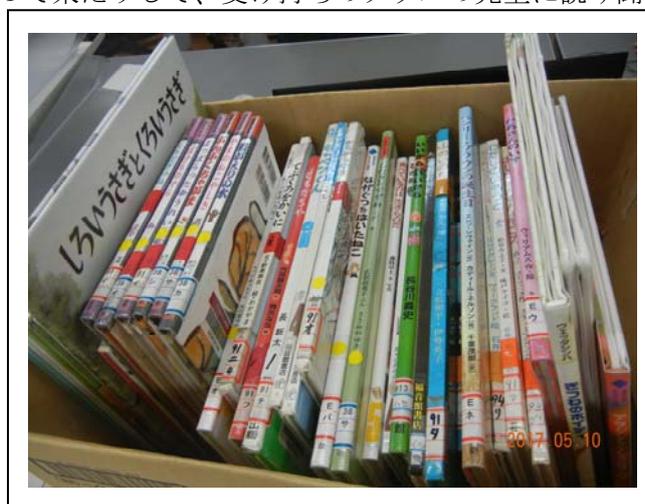
タイトル「おもしろい本見つけた！」

①図書委員のお薦め本

図書委員が、全校のみんなに薦めたい本の紹介文を書き、図書室前に掲示した。図書委員は5，6年生だが、自分が小さいときに読んで面白かったお話を思い出し、低学年向けの絵本を選んだり、漢字に読み仮名をつけたりして、入学してきた1年生にもわかるように工夫した。例えば、「おおかみのでんわ」「くれよんのくろくん」「おばけのバーバパパ」などの絵本があった。

②学級での読み聞かせ

読書の日前後の期間に、学校司書がお薦めの本（絵本、日本や外国の民話など）を30冊ほど選び、職員室に期間限定の絵本コーナーを作った。各担任がそこから本を選んだり、手持ちの本を持って来たりして、受け持ちのクラスの児童に読み聞かせた。



児童生徒の様子

- ・ 図書室前の掲示板で足を止めて紹介文を読む児童の様子が見られた。図書委員の書いた紹介文が、本との出会いをつくることができた。
- ・ 司書による選書は新鮮で、お話の世界を楽しむことができた。
- ・ 低学年が中心となったが、担任による読み聞かせを喜んで聞く児童の姿がみられた。

備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒東小学校 ）



「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立真弓小学校 ）



実施日・実施期間

平成 29 年 4 月 17 日～4 月 24 日

実施内容

タイトル「本に親しもう」

- ① 図書委員による読み聞かせ
4月17日から、図書委員児童が1年生4クラスに朝の読書の時間に読み聞かせをした。
- ② ポスター掲示
- ③ 1年生に図書室オリエンテーション
1年生に図書室の使い方の説明をした。みんなが気持ちよく図書室を利用できるようにということを目的とした。
- ④ 1年生対象おはなし会
おはなしを通して本の楽しさを伝えた。
生駒市図書館発行のブックリストを配布した。
- ⑤ 図書室内に「本はともだち」コーナーを設置
本にまつわるおはなしを集めて面展示をした。
- ⑥ 『青い鳥文庫』『つばさ文庫』モニター調査実施。
今年度購入する本を検討する上で参考にする。



児童生徒の様子

- ① 図書委員児童は1年生が喜びそうな大型絵本や紙芝居を選び、練習していた。
1年生も上級生に読み聞かせをしてもらう経験が新鮮なようで、毎朝楽しみにしていた。集中して聞くことができた。
- ⑥



中・高学年が興味を持って参加できた。

備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立俵口小学校 ）



実施日・実施期間

平成 29 年 5 月 10 日・5 月 12 日

実施内容

タイトル「紙芝居へようこそ」

俵口小学校では子ども読書の日になみ、発足したばかりの図書委員会がおススメ本紹介・紙芝居の2つのグループに分かれ活動しました。



図書室前に、今まで読んだ中で特におもしろかった本をそれぞれイラストつきでまとめて掲示しました。

カラフルな本のページが壁にひろがりました。

紙芝居 5月10日（水）12日（金）

なかやすみの時間に開催しました。

『どうめい人間になったドロボー』

教育画劇

『学用品のないしょばなし』

教育画劇



今年は拍子木ではじまりの合図をしてみました。初めてつかうので緊張しているように見えました。

児童生徒の様子

中休みがはじまると、図書室にパタパタと生徒たちが低学年を中心に 50 名近くの人数があつまりました。図書委員たちも思っていたよりたくさん的人数にドキマキしながら、司会・拍子木役それから、紙芝居の配役・ナレーターが、役別に声を出し、それぞれ工夫して最後までやりとげました。これから、また学年ごとのおすすめ本紹介をする予定です。

備考

「子ども読書の日」の取組

学校名（ 生駒市立鹿ノ台小学校 ）



実施日・実施期間

平成 29 年 5 月 9 日（火）

実施内容

タイトル「図書委員による読み聞かせ会」

「おはなし会～子ども読書の日バージョン～」

8：35～8：45 低学年各教室にて図書委員会による読み聞かせ。

- 1-1 「ぼくのパパはおおとこ」「みんなともだち」 1-2 「てぶくろ」
1-3 「フンガくん じてんしゃのまき」「フンガくん せんとうのまき」
1-4 「こんとごん」「はっばじゃないよ ぼくがいる」
2-1 「ともだちひきとりや」 2-2 「いいから いいから②」
2-3 「あいうえおっとせい」「月曜日は何食べる」 3-1 「三年峠」
3-2 「ねえどっちがすき」「わんぱくだんのはしれ！いちばんぼし」
3-3 「ドラゴンだいかんげい」「パンケーキをたべるサイなんていない」
「宇宙人のしゃしん」 4-1 「メアリー・アリスいまなんじ？」
4-2 「夢ってなんだろう」 4-3 「かえってきた さけ」



児童生徒の様子

新年度になり一学年ずつ進級した児童や新一年生を迎えた図書室では、開館を心待ちにしている児童が多かった。開館してから約1ヶ月であるが、休み時間になると低中高さまざまな子どもたちが図書室を利用している。各教室では、朝の読書時間以外でも個々に本を読んでいる子も多く、自分が読んでいる本を友達に紹介している姿もあった。図書委員は、5月9日の読み聞かせ会に向けて常時活動の合間に練習を重ねていた。当日は、緊張しつつもしっかりと役割分担をしながら、上手に読み聞かせをすることができた。また、読み終わった後に読んだ本のクイズを出すなどの工夫も見られた。どのクラスの子どもたちも、熱心にお話に聞き入っていた。4月当初に図書室利用の案内を配布し、読み聞かせ会をしたため、5月9日以降図書室利用が高まった。

備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立桜ヶ丘小学校 ）



実施日・実施期間

平成 29 年 4 月 23 日～5 月 12 日

実施内容



タイトル「ようこそ!!としよしつへ」

◆子ども読書の日週に、1年生の図書時間が始まった。自分で本を1冊選んで借りることができるようになる。読み聞かせの時間もあり、みんなで1冊の本を楽しむ。こうして、1年生から図書室と本に親しんでいる。



子ども読書週間中に、1年生はあさがおの種をまいた。それに合わせて、図書時間に「あさがお」という写真絵本を読み始めた。図書室の隣のベランダに置いているあさがおの成長を見ながら、実際のあさがおの様子と同じページを読んでいく。

◆本校では、生駒市図書館に依頼して、全学年で毎学期「おはなし会」を行っている。1～3年生は読み聞かせやストーリーテリング、4年生からはブックトーク、5年生には本を使った調べ学習も行う。1学期のおはなし会では、1年生と4年生に図書館発行のブックリストを配布している。

児童生徒の様子



子ども読書週間が終わる頃には、1年生の図書の時間も3回目となり、図書室にも、本の貸し借りにもすっかり慣れている。みんなで並んで教室に戻るための待ち時間にも、借りた本を読んでいる。

期間中には、学校探検や社会見学もあった。それについての本の読み聞かせをすると、興味を持って聞いている。自分の体験を思い出して、「〇〇だ!」と反応する子もいる。

図書の時間や、高学年では休み時間を利用して、毎週1冊借りるのが習慣になっている児童が多い。コーナーの本をチェックして借りていく様子も見られる。

備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立あすか野小学校 ）



実施日・実施期間

平成 29 年 4 月 26 日～5 月 10 日

実施内容

タイトル「担任から本の楽しさを」

ねらい：絵本や物語を読み聞かせることを通し、児童が本の楽しさを味わい、読書しようとする気持ちを養う。



（取組の報告）

担任の目指すクラス経営を視野に入れながら、児童の実態に合った本を選んで読み聞かせをした。

取り組み

- 1年 「ろくべえ まってろよ」「なにもなくても」「ねずみのでんしゃ」
「ロボットのふしぎなともだち」「ぐりとぐらのえんそく」「へびくんのさんぽ」
- 2年 「つくし」「はるをさがしに」「まゆとおおきなケーキ」「ほねほねたんけんたい」「みんながおしゃべりはじめるぞ」
- 3年 「うまれたよ！モンシロチョウ」「うまれたよ！アゲハ」「教室はまちがうところだ」「森のお店屋さん」
- 4年 「七どぎつね」「世界がもし100人の村だったら」「うちにあかちゃんがうまれるの」「いえでをしたくなったので」「ぼくはうちゅうじん」
- 5年 「はい チーズ」「パンダ銭湯」「しらんぷり」「あっ・ほっ」「半日村」
- 6年 「春のいぶき」「ライフタイム」「質問絵本」「としょかんライオン」
「はっきょい どーん」

児童生徒の様子

子どもたちの身近な内容を選んだので、楽しく喜んで聞くことができた。子どもたちは思ったこと、感じたことをつぶやきながら聞いていた。聞く本によっては理科の学習にもつながり、命の学習にもなった。世界の実状と自分の境遇を照らし合わせて恵まれていることに気付いた児童もいるようだった。友達のことを考える本を読んだときには、いじめる、いじめられる側だけでなく、まわりの人間の行動が大切だと分かったようだった。

備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（ 生駒市立壱分小学校 ）



実施日・実施期間

平成 29 年 4 月 19 日 午前 8 時 30 分～40 分

実施内容

「読み聞かせをしよう～学年グループでシャッフル！」

壱分小学校では、毎朝 8 時 30 分から 40 分まで、全校で朝の読書をしている。

4 年前から子ども読書の日に取り組んでいる読み聞かせが好評だったので、今年度も 5 回目となる「読み聞かせをしよう～学年グループでシャッフル！」を実施することにした。

1～6年の学級担任の先生以外の図工・音楽・家庭科の先生や少人数指導の先生、特別支援学級の先生、養護教諭の先生、管理職の先生も含めた全職員を6つの学年グループにわけた。そして、誰がどこのクラスで読み聞かせをするのか、誰が写真係をするのかを相談して決めた。読み聞かせをすることになった先生は、子どもたちに読んであげたい本を選んでおく。どんな本を読み聞かせしたらいいか悩んだときのために、「図書館司書の先生おすすめの本コーナー」の本棚を職員室に用意し、その中から選んでもよいことにしている。

当日は、それぞれのクラスへ学級担任以外の先生が行って読み聞かせを行った。

児童生徒の様子

★読み聞かせ後の先生方の声より

- ・校長先生が読んで下さって、子どもたちも喜んでいました。
- ・キラキラした眼で聞いてくれた。
- ・違うクラスの児童の様子が分かって良かった。
- ・まだあまり関わっていない子どもたちだったので、先生の自己紹介も兼ねられて良かった。
- ・あえて最後まで読まないようにした。続きは自分で読んでもらえたら嬉しい。
- ・担任以外の教師に子どもたちがかわってもらえる機会がありがたい。ゆっくり絵本に親しむ時間を子どもたちにとってあげたいと思う。



備考

毎年、全職員で行っているこの読み聞かせは、本に親しむ場であるとともに新しい先生とのよい出会いの場になっている。これからも、読み聞かせの機会を大切にしていきたいと思う。

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（生駒市立生駒南第二小学校）



実施日・実施期間	平成29年4月17日～5月12日
実施内容	<p>タイトル「本を手にとろう！本を読もう！」</p> <ul style="list-style-type: none">・各学年…図書時間に、図書館司書による読み聞かせをする。読書カードを配布し、説明をする。たくさん本を読むと図書委員から表彰があることを伝える。・1年生…図書館司書を中心にオリエンテーションを行い、図書室の利用方法を説明する。・図書委員…友達や下級生に向けて、本を紹介するため、『おすすめの本』のポップ作りを実施する。
児童生徒の様子	<ul style="list-style-type: none">・読み聞かせ…落ち着いて静かに聞いていた。真剣に聞きながら、面白いところは笑うなど、どの学年も本を楽しんでいる様子であった。・読書カードは、全クラスに配布した。図書室に行くたびに持参し、本の感想や、お勧め度を記入し、シールを貼る。図書委員から呼びかけたこともあり、本をたくさん読めるようにがんばろうという子どもの姿が見られる。・ポップ作り…短時間内に本を選び、短い言葉でアピールが出来た。友達や下級生にわかりやすく書くにはどうしようかと考えながら、熱心に本を読んでいる様子も見られた。 
取組後の変容 (子ども・家庭・教師)	<ul style="list-style-type: none">・1年生は、オリエンテーションをしてもらってから、休み時間に図書室へ行って本を借りてくる児童が増えた。読み聞かせが楽しかったようで、毎週の図書の時間を楽しみにしている声も聞こえてくるようになった。・休み時間にも、読書カードを持って図書室に来る子どもが増えた。・図書委員が作ってくれたポップを見て、本を手にとる児童が多く見られた。
備考	